

環境データ・サプライチェーン排出量 -Value Chain Emissions-

当社グループの上流から下流までのサプライチェーン全体におけるGHG排出量を把握し削減に努めることで、より広範囲の環境負荷を低減していきます。

サプライチェーン排出量（スコープ1～3）

単位：トン-CO₂

項目名		2018年度	2019年度	2020年度		
スコープ3（上流）	カテゴリ1*1	購入した製品・サービス	139,263	104,240	100,628	
	カテゴリ2	資本財	—*2	—	—	
	カテゴリ3	スコープ1, 2に含まれない燃料およびエネルギー関連活動	601	1,254	1,218	
	カテゴリ4	輸送、配送（上流）	2,769	2,133	1,651	
	カテゴリ5	事業から出る廃棄物	202	150	127	
	カテゴリ6	出張	1,512	2,807	475	
	カテゴリ7	雇用者の通勤	1,094	942	1,579	
	カテゴリ8	リース資産（上流）	—	—	—	
スコープ1（自社）		直接排出	581	534	1,086	
スコープ2（自社）*3		エネルギー起源の間接排出	ロケーション基準	11,055	9,625	8,277
		マーケット基準	10,637	9,204	7,843	
スコープ3（下流）	カテゴリ9	輸送・配送（下流）	非該当*2	非該当	非該当	
	カテゴリ10	販売した製品の加工	—	—	—	
	カテゴリ11	販売した製品の使用	110,902	68,042	74,071	
	カテゴリ12	販売した製品の廃棄	非該当	非該当	非該当	
	カテゴリ13	リース資産（下流）	非該当	非該当	非該当	
	カテゴリ14	フランチャイズ	非該当	非該当	非該当	
	カテゴリ15	投資	非該当	非該当	非該当	

*1：カテゴリ1に関して、当社は富士通㈱が開示しているサプライチェーン排出量の算定対象組織に含まれない。記載した数値は当社単独での算定による。

*2：「—」は、当社グループ内で算定方法が未確立の項目。「非該当」は、当社グループとして算定の対象外と判断した項目。

*3：ロケーション基準の温室効果ガス排出係数は、すべて0.57トン-CO₂/MWhを使用。マーケット基準の同係数は、基本、各事業所・グループ会社が存在する地域の管轄電力会社のものを使用。